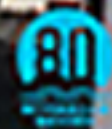




【特集】
香川県 歩く、歩く。



Setonaikai National Park's
80th Anniversary
光る海、輝く鳥々の80年



明治時代にゆかりの深い建築の宝庫(香川県)



時代を超える社交場 旧善通寺借行社

国の重要文化財に指定されている「旧善通寺借行社」は、ルネッサンス様式のデザインでまとめられた明治の西洋建築物です。明治36年、陸軍第11師団の将校クラブとして建設され、戦後は善通寺市の市役所や公民館などとして利用されていました。平成16年から復元・改修工事を行い、現在は無料で見学できます。

見どころの一つは、社交場として利用されていたホールです。床とカーテンは当時のまま再現されており、そのカーテンの奥からは緑の庭園がのぞきます。ヨーロッパの宮殿のような趣があり、ここで結婚式を挙げるカップルもいます。隣に併設された「借行社かふえ」も人気で、白亜の洋館と庭園を眺めながらのティータイムは格別です。



【問い合わせ】善通寺市商工観光課 TEL0877-63-6315

香川県情報誌 新・さぬき野 2014 秋 No.46

香川県に関する問い合わせ

- 香川県広報課 TEL760-8570 香川県高松市番町4-1-10 TEL087-832-3019
- 香川県のホームページ <http://www.pref.kagawa.jp/>
- 新・さぬき野のページ <http://www.pref.kagawa.jp/kocho/senukino/> (電子ブック・スマートフォン版有り)
- 香川県東京事務所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3都道府県会館9階 TEL03-5212-9100
- 香川県大阪事務所 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-18-24クロスシティ心斎橋4階 TEL06-6281-1661



かがやけん、かがわけん。
香川県

【特集】 歩く、歩く。 香川県

国立公園の絶景と 1200年の遍路道

世界の宝石とも呼ばれる瀬戸内海が
日本初の国立公園に指定され80周年となる。
また文化遺産的な価値で

世界からも注目される四国霊場は開創1200年を数える。
ほぼ1万年前に現在の形になったという瀬戸内海は
身近な里海として、讃岐の歴史と共にあった。
また「涅槃の道場」と呼ばれる讃岐の札所は、
人々の心に慰めと喜びを与えてきた。

香川の自然と文化を代表する

この二つの大きな遺産を舞台に、この秋もさまざまな
特別行事や記念イベントが開催される、
讃岐路の秋をゆっくりと歩いてみたい。



石仏をたどる山道の霊場(香色山)

大樹

東院には、空海が幼い頃より年輪を重ねてきたと言われる二本の大樹がある。その幹に空海も手を触れたのだろうか。



四国八十八ヶ所霊場お砂踏み道場



【特集】
歩く、歩く。香川県
〔善通寺〕

御影堂

屋根の下のお遍路

善通寺の西院にある「遍照園」には、靴を脱いで回る四国遍路「四国八十八ヶ所霊場お砂踏み道場」がある。桶で彫られた各札所の御本尊の前には、それぞれ寺院から運ばれた「お砂」が敷き詰められ、その砂を踏みしめながら四国霊場を巡ることが出来る。お砂踏み巡礼を満願した証し「結願之証」が授与される。

香色山

総本山善通寺の山号は「屏風浦五岳山」と称す。この五岳山とは、善通寺の裏山に続く、香色山、筆ノ山、我拝師山、中山、火上山。足に自信のある人は五岳山縦走も興味深いだろうが、最も手軽に登れるのが香色山。善通寺駐車場のすぐ西にある登山口から20分ほどで登頂できる。頂上からは、五重塔がそびえる善通寺境内や讃岐富士(飯野山)が美しい田園風景、また瀬戸内海まで見渡せる。香色山の裾野には、八十八体の石仏を巡るミニ八十八ヶ所がある。所要時間は約40分、実際の四国霊場を思わせる起伏に富んだ遊歩道が整備され、地域の人々の散歩コースになっている。



善通寺市観光交流センター



赤れんがの倉庫と五重塔

空海、幼い日の面影をたどる

総本山善通寺とその周辺を歩く。

四国霊場を開いた空海(弘法大師)は、宝亀5年(774年)に讃岐「屏風ヶ浦」(現在の香川県善通寺市)で誕生したと伝わる。幼名は真魚。幼いころより聡明で、地元には数々の伝説が残されている。まさにその誕生地とされるのが、四国霊場第75番札所「総本山善通寺」。広大な境内は東院と西院に分かれ、空海の霊跡をたどることが出来る。中でも「誕生院」と呼ばれる西院にある御影堂は、空海の実家である佐伯家の屋敷跡に建つ。奥殿には空海自作と伝わる本尊・瞬目大師像が秘蔵されている。平成27年5月末までは1200年記念事業

業として、その大師像がある奥殿につながる五色の「御手綱」が御影堂の正面まで続き、多くの人が綱を引いて参拝している。四国霊場開創1200年の秋は空海三大霊跡の一つ、総本山善通寺を中心に、手軽な霊場巡りを楽しもう。



五重塔

門前町散策

数々の映画の舞台ともなった善通寺市街の町歩きも楽しみたい。東院の赤門から続く商店街には乳房の絵馬が掛かる七仏薬師がある。南大門から続く通りを進めば、明治の風が吹くような赤れんがの倉庫があり、振り返れば五重塔と赤れんがのユニークな風景を眺めることができる。また、JR善通寺駅近く、善通寺市役所の敷地内では国の重要文化財「旧善通寺僧行社」の華麗な洋風建築を見ることが出来る。そうした町歩きの休憩には、赤門筋商店街近くに昭和初期に建てられた料亭の建物を保存利用した「善通寺市観光交流センター」がある。

見学無料 使用は要予約 有料
TEL 0877-641250

【問い合わせ】善通寺市観光協会 TEL0877-63-6315

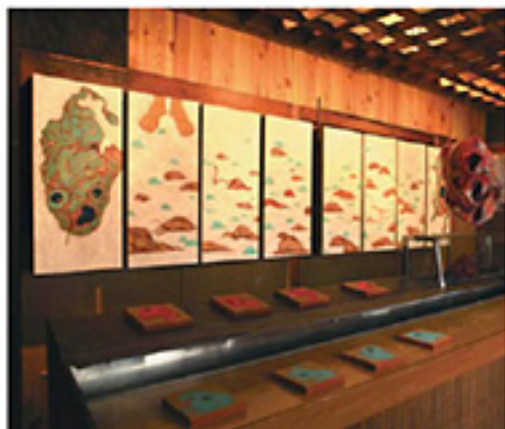
「総本山善通寺」秋の記念事業

平成26年10月11日(土)から11月24日(月・休日)までは宝物館常設展示+企画展示「雅児大師」(有料)、11月3日には【国宝】一字一仏法華経序品特別公開が行われる。

総本山善通寺 TEL0877-62-0111



雅児大師立像
弘法大師の叔父である佐伯道長卿の作と伝わる



地図を頼りに
迷路のまちを
歩く



「HEISEI MAZE SPIRAL」の表面に描かれているのは町の地図。この作品がギャラリーの入口にもなっている



路地が複雑に入り組んでおり、歩いても歩いても目指している場所にたどり着けない。それゆえ「迷路のまち」と呼ばれているのが土庄町木町エリアである。中世には海賊の侵入を防ぐため、あるいは南北朝時代の戦乱に備えて、あえて迷路のような町になったと言われている。

この町の特性を生かして、アートスペース「MeiPAM (メイパム)」がおもしろい取り組みをしている。空き家を改装して町の中に4つのギャラリーを設け、観光客に迷いながら4カ所すべてを巡ってもらおうというのだ。共通入館料を払えば渡されるのは、ギャラリーの鍵とプリントされた手描きの地図。挑戦者は、その地図を片手に、ギャラリーを探して町の中をさまようことになる。

起点となるのは、呉服屋の蔵を改装したMeiPAM01。巨大な円筒の作品「HEISEI MAZE SPIRAL」が目印だ。ギャラリー巡りは、ここが受付となる。MeiPAMの試みにより、町全体が一つの作品のような存在となった。

山あり海あり、
小豆島八十八カ所を歩く



「島四国」とも呼ばれる小豆島八十八カ所霊場は、空海(弘法大師)が讃岐から京都に上京、帰郷する際に、島に立ち寄り修行や祈念をおこなった霊場と言われている。霊場の全行程は約150km。四国霊場の十分の一に近く、山あり海ありと風光明媚、歩き道路の入門編としても感銘深い旅になる。



小豆島でロケが行われ、今年春に公開された映画「魔女の宅急便」。主人公キキがお世話になった「グーチョキパン屋」のセットが道の駅小豆島オリブ公園内に移築され、「ハーブショップ・コリコ」として生まれ変わった。店内には所狭しとハーブに関係したグッズが並べられており、数量限定で自家製パンの販売もある。また、外のテラス席ではハーブティーが飲めるので、歩き疲れた時のひと休みスポットとしても利用できる。

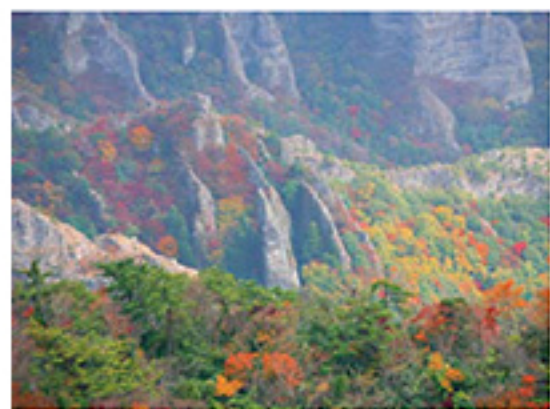
【問い合わせ】小豆島観光協会 TEL0879-82-1775

秋の島旅は のんびり、 ゆつたり



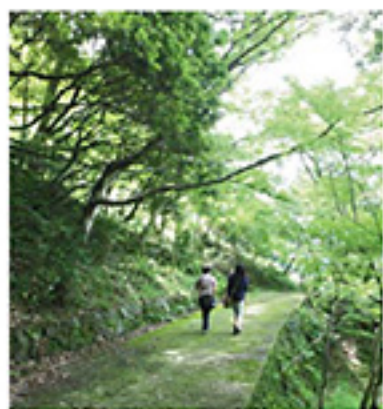
【特集】
歩く、歩く。香川県
〔小豆島〕

瀬戸内海国立公園の絶景を堪能する



紅葉の寒霞渓。12の特徴的な奇岩は「表12景」と呼ばれている

小豆島、 豊かな自然の 登山道



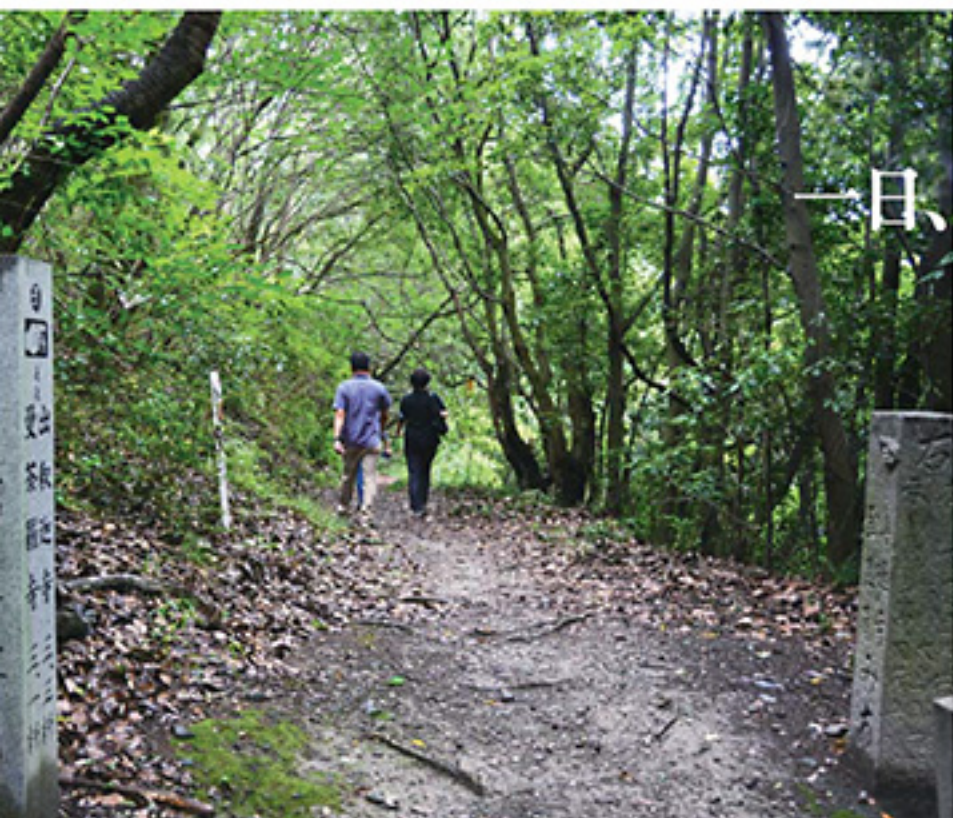
紅葉亭から山頂に至る登山道

瀬戸内海国立公園に指定されている小豆島は、海のイメージが強いかもしれない。夏は多くの海水浴客でにぎわい、シイカヤックも盛ん。一方、秋の小豆島は山が美しい。日本三大渓谷美の一つに数えられる景勝地・寒霞渓がその代表だ。そそり立つ奇岩・怪石の絶景を誇る山が紅葉に染まる。

この寒霞渓の美を満喫するハイキングコースが、ロープウェイの麓の駅から山頂まで続く登山道である。落葉樹がトンネルのように折り重なる道を歩いていると、さまざまな植物が出迎えてくれる。鳥のさえずりに混じって聞こえるのは猿の鳴き声。運が良ければ野生の鹿に出会うこともある。自然が見せてくれる豊かな表情を楽しんでいると、1時間ほどで山頂に近づくと、やがて目に飛び込んでくるのは、展望台の一つ「四望頂」からの眺めである。鋭利な奇岩と、のどかな瀬戸内海のコントラストは圧巻。まさに小豆島ならではの風景である。ここまで来れば、あと一息で山頂に到着する。山頂からさらに西へ約3kmの場所にある美しい高原まで足を伸ばすのもよい。「四方指」「大展望」の2つの展望台からは、四方に広がる瀬戸内の景色を一望できる。

もし体力に自信のない方であれば、ロープウェイで山頂に向かい、登山道を下るコースもおすすめ。

「魔女の宅急便」の 世界でひと休み



一日、

お遍路さんになる 讃岐屏風ヶ浦七カ所まいり

江戸の昔から、一日だけの遍路として人気があるという「七カ所まいり」。「四国八十八番寺社名勝」という絵図に「足よほき人は 此印七カ所をめぐれば 四国巡拝にじゅんずといふ」とある。第71番札所弥谷寺から第77番札所道隆寺までの道のりは歩きで約8時間、七福を授かるとして専用の色紙や納経帳も用意されている。

起点となる弥谷寺から出発する歩き遍路の道筋は、第72番曼荼羅寺へ向かう「讃岐遍路道 曼荼羅寺道(約3,000m)」のうち864.3mが、丁石などがよく残っているとして国の史跡に指定される予定。往時の遍路をしのびながら、土の道を歩み出そう。
弥谷寺 TEL0875-72-3446

讃岐遍路道 曼荼羅寺道



弥谷寺

【特集】
歩く、歩く。香川県

秋の一日、瀬戸内海と 遍路文化に触れる

結願の寺、 大窪寺へ向かう あがり三カ寺

四国霊場最後のクライマックスともいえる第86番、第87番、第88番の三つの札所は「あがり三カ寺」と呼ばれている。瀬戸内海を望む志度寺から、田園地帯の中ほどにある長尾寺、そして讃岐山脈にある大窪寺と、まさに上がり行く遍路道は、四国を巡ってきたお遍路さんにとって「満願成就」への心の高まりを感じながら、一步一步踏みしめる喜びの道。その道を一歩だけたどらせていただく「あがり三カ寺」巡り。結願の大窪寺へはいくつかのルートがあり、江戸時代の丁石なども残されている。

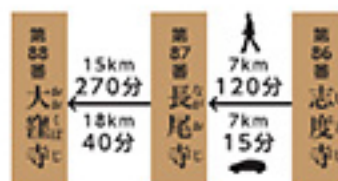
また、ダム湖のほとりにある「前山おへんろ交流



大窪寺

サロン」は接待場所として、お遍路さんに愛されてきた。この道は、「逆打ち」ならば長いお遍路のスタート地点、交流サロンには情報が集まるので、ぜひ利用したい。へんろ資料展示室もあるので遍路文化に触れることもできる。

前山おへんろ交流サロン TEL0879-52-0208



光る海、輝く島々80年
瀬戸内海国立公園指定80周年記念イベント



11/9 (日) 五色台コース
王子が岳コース
11/23 (日) 雲雲出山コース

秋の備讃瀬戸ウォーク

国立公園にある四国のみちを辿りながら歩く「五色台コース」、「雲雲出山コース」、また、岡山県玉野市の「王子が岳コース」の3コースを実施。

11/30 (日) 第35回 瀬戸内海
タートルフルマラソン
全国大会

世界一狭い海峡「土佐海峡」をスタートし、瀬戸内海に浮かぶ小豆島の晩秋の自然を楽しみながらマイペースにゴールを目指す健康マラソン大会。

<http://www.pref.kagawa.jp/seto80/index.html>

せと80

検索

1200年

空海の足音 四国へんろ展(香川編)



国宝 金剛鍬杖 香川・普通寺蔵

平成26年10月18日(土)から11月24日(月・休)まで、高松市玉藻町の香川県立ミュージアムにおいて四国霊場開創1200年記念として、「空海の足音 四国へんろ展」香川編が開催される。この特別展には、普通寺所蔵の国宝「金剛鍬杖」や南北朝時代の作と判明した仁王像の公開もある。(月曜休館・月曜が祝日の場合は翌日が休館)

香川県立ミュージアム TEL087-822-0002



ロープウェイで登れば瀬戸内海がひろがる



雲辺寺

雲の上の札所 雲辺寺

第66番札所雲辺寺は、その名の通り、雲がなびくほど四国霊場の中で最も高い場所に位置する。別名は「四国高野」、その昔は「へんろころがし」と言われるほど険しい山道をたどったが、今ではロープウェイで楽々雲の上。眼下に広がる瀬戸内海ブルーが心を爽快にする。山頂駅から雲辺寺までは、歩いて5分ほど。山上には、西日本一の高さを誇る「毘沙門天」展覧館や五百羅漢像、冬にはスキー場となるスノーパーク雲辺寺もある。紅葉も美しい境内、青空に近い札所をゆっくりと散策してみたい。

雲辺寺ロープウェイ
TEL0875-54-4968



知事 第48回道空賞および第29回詩歌文学館賞の受賞、おめでとございます。香川県に永住して下さった玉井先生が、日本歌壇最高峰といえる大きな賞を二つも受賞なさったこと、うれしく、またありがたく思っております。

玉井 ありがとうございます。私の生まれは愛媛県なのですが、修学旅行で訪れた栗林公園や屋島がある香川県で、縁があつて教職に就きました。そして、昭和38年から7年間観音寺一高で教壇に立ちました。確か浜田知事も在籍しておられましたね。
知事 残念ながら玉井先生には、教えていただけなかったのですが、同じ学校に私は学生として通っておりました。その後、先生は高松高校などでも教えておられたと伺っております。

知事 玉井先生にとって、お遍路の魅力といえます。どういふところでしょうか。

玉井 やはりお接待でしょうか。お遍路をしていると実に多くのお接待を頂きます。最初は「施しは受けたくない」という気持ちもあり、素直に手が出せませんでした。ところが、お接待というのは断つてはいけないものですね。

一人で歩き遍路を初めて、高知の窪川あたりを歩いているときの話です。私の歩く手を阻むように自動車が進んでいました。内心邪魔だなと思つて歩いて行きますと、助手席にいたおばあさんが降りてきて、わたしにパンと飲み物をお接待してくれました。個人でお接待を頂くのは初めてのことで涙がにじんできました。

「屋島」に暮らして



玉井 観音寺の後は2年間ほど丸亀におりまして、高松に移りました。その後、屋島の麓にわが家を建てたのが、もう30数年前。ここは温暖な気候で、本当に住みやすい。また、東京にも度々出かけますが、意外と東京よりもこちらの方が便利です。まあ、最初はその程度しか感じておりませんでした。本当の良さに気付いたのは歩き遍路に出かけてからでしょうか。
知事 今年は四国霊場が開かれて1200年という記念すべき年ですが、玉井先生は以前からよくお遍路をなさつておられ、「時計回りの遊行 歌人のゆく四国遍路」という本も出しておられますね。
玉井 今は歩き遍路の3回目を回っております。私の場合、八十八カ所を歩いて回るのは40日ほどかかります。遍路には、一度に続けて回る「通し打ち」と、分けて回る「区切り打ち」がありますが、わたしは「区切り打ち」です。できることを可能な日数に分けて回ります。ですから、3回日の歩き遍路で残っているのは、松山から観音寺までの札所。この秋は、必ず歩こうと思っております。

知事 玉井先生がお遍路を始めるきっかけは何だったのでしようか。

玉井 実は教職を退いたときに、もう教育関係の仕事はないと思つておりました。短歌の世界で生きようと決意していったんです。余裕のできた時間を利用して、60歳以降の人生を考えてみよう、と、歩き遍路に出かけました。

こうして、四国の人の優しさや思いやりが身に染み、四国は良いところだと誇りに思いました。それは、住み慣れた屋島の良さに改めて気づいたということでもあります。

知事 受賞なさった歌集の題名も「屋嶋」ですが、こちらは屋島の山上に石垣が残る7世紀に築かれた「屋嶋城」の「屋嶋」の字を用いておりますね。今年、国立公園に指定されて80周年を迎えた瀬戸内海国立公園の中でも、屋島は「二」を争う眺望を誇っております。歌集の最後には、週に2、3回山上への散歩を続けていると記されておられますが。

玉井 はい、朝3時に起きて遍路道を歩いて上がります。往復すればだいたい2時間半ですね。私にとって、屋島は最初、歩き遍路のためのトレーニングの場所だったんです。ところが、屋島の上でさまざまな方と出会い、その方々が皆さん屋島に深い愛情を抱いておられる。出会いを通じて屋島の良さを教えていただきました。また実際にお遍路に出かけてお接待を受け、屋島寺という札所のある屋島の良さをさらに実感しました。

そして、「屋嶋」という歌集で賞を頂くことができ、ありがたいと思っております。地方にいて中央に認められるということは容易なことではありません。大きな賞を頂くことなどはあきらめておりました。ところがこのような結果になり、私が一番驚いております。

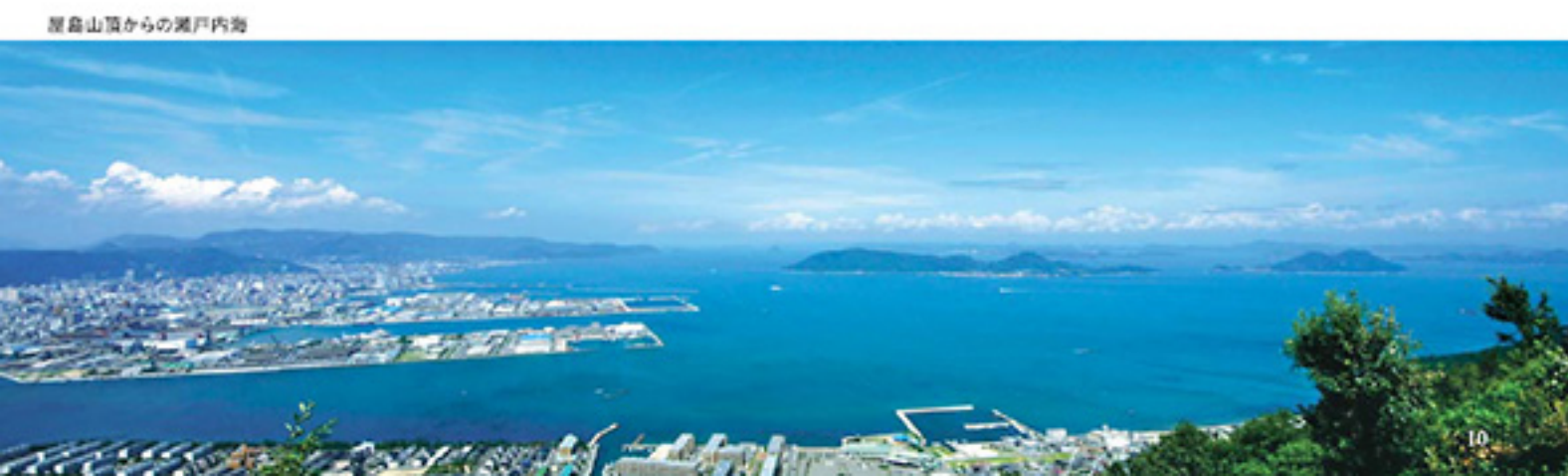
知事 先生には、日本の歌壇を牽引していくという大きな役目ができたわけですが、香川の文学界も忘れず引き立てていただきたいと願っております。本日はお忙しい中、本当にありがとうございます。



香川県知事
浜田恵造

歌人
玉井清弘

昭和15年愛媛県生まれ。大学を卒業後、国語教師として香川県内の高校で教壇をとり、歌人として創作活動に努める。昭和40年「まひる野」に入会。昭和57年には『音』を創刊、現在『音』選者。昭和51年に第一歌集『久藤』を刊行。以後、『風争』、『清道』、『六白』など八歌集のほか、エッセイ集『時計回りの遊行 歌人のゆく四国遍路』を刊行。第37回芸術選奨文部大臣新人賞、第26回日本歌人クラブ賞、第2回山本健吉文学賞及び第2回短歌四季大賞などの受賞を果たしている。平成14年には香川県教育文化功労者表彰、平成18年には香川県文化功労者表彰を受賞。平成26年、第八歌集『屋嶋』で第29回詩歌文学館賞と第48回道空賞を受賞。



屋島山頂からの瀬戸内海

「さぬきダイニング」認定店舗(14店舗)

●イタリア料理 アクアフォンテ ●ALICE IN TAKAMATSU by QUEEN ALICE
 ●永楽亭 ●フランス料理 テラスレストラン 海の星 Etoile de la mer
 ●中国料理 龍宮 ●日本料理 鳥宿 真里 ●レストランモシロ イノウエ
 ●季節料理・お弁当 福 ●中国料理 北京 本館 ●海鮮・寿司・地酒 ほくろ屋
 ●まちのシューレ963「カフェ963」 ●資料館 フレンチ ラトリエール・ム
 ●リーガダイニング&バー 時香(じこう) ●グリン&ワイン レガール口 (50音順)

公式ホームページは [さぬきダイニング](#) [検索](#)

米、野菜、肉、魚、酒など香川県産の優れた食材を使用して、魅力的な料理として表現しているレストランが「さぬきダイニング」です。認定店では、メニューの開発やワークショップの開催などに取り組んでいます。現在14店舗ある認定店から、シリーズで紹介していきます。

※各店舗の料理は季節によって異なります。

県産食材の魅力を発信する 香川県認定のレストラン。 さぬきダイニング



野菜が美しい「フカヒレの姿煮込み×濃縮の旬野菜」

高松市片原町2-8
 TEL 087-822-2141
 営業時間 11:15~14:30, 17:00~L.O.21:00
 定休日 月曜(祝日の場合火曜)
 駐車場 契約駐車場有
 ホームページ <http://www.pekin.co.jp/>

地元の食材を大胆に取り入れて 伝統の中華に新しい輝き。 中国料理 北京 本館

1978年の開店以来、親子3代に渡るファンも少なくない中国料理店。中華の伝統を受け継ぎながらも、注目したのは香川県の地元食材。毎日市場に出向いて仕入れる食材だけでなく、農家の方と直接取引を行い、時には中華になじみのない食材も大胆に用いて、新しいおいしさを生み出しています。琴平産のニンニクで作る自家製ガーリックオイルなど、調味料にも県産品が活躍。訪れる人の舌を楽させています。



「なすとエビの香川産ニンニクオイル辛み炒め」。決め手は、地元ニンニクの香り



長いキャリアがありながら、新しいおいしさを追求



生きた地ダコをその場でさばく。包丁の技が光る一品

丸亀市土器町東9-284
 TEL 0877-21-3715
 営業時間 17:30~23:30
 定休日 月曜
 ホームページ <http://www.hokuroya.com/>

素材の味を生かす料理で 食べた人の笑顔を引きだす。 海鮮・寿司・地酒 ほくろ屋

小さいころから食べるのが大好きだった店主が、おいしいものを食べた時の笑顔が見たくて始めた店。「瀬戸内海は大きな冷蔵庫」と考えており、扱う食材は地元のものを中心で、季節の豊かな恵みを、素材の味を生かした調理法で提供して喜ばれています。中でも、器の下に置いた熱い石に水をかけ、その蒸気を利用した「水蒸蒸し」は店の名物料理。魚介類はもちろん、讃岐牛の水蒸蒸しも好評を得ています。



店主が選び抜いた地元の食材だけを使用



少人数でも大人数でも楽しめる店内



刺身と季節の野菜は、4種類のしょうゆで味わう(3500円コースの一部、盛り量は2人前)

小豆郡小豆島町西平2011
 TEL 0879-82-0086
 営業時間 12:00~15:00, 18:00~22:00
 定休日 不定休
 予約 要予約
 ホームページ <http://www.mari.co.jp/>

しょうゆの里に建つ日本旅館で 小豆島を丸ごと味わう。 日本料理 鳥宿 真里

400年前からしょうゆ製造が続く小豆島には、いくつもの醸造蔵が集まる「醬の郷」と呼ばれる地区があります。ほのかなもろみの香りが漂うこの場所にある旅館が「鳥宿 真里」です。予約により食事のみの利用も可能で、島で捕れた海の幸や自家菜園の野菜を使った日本料理を提供してくれます。おもしろいのは、刺身や野菜を仕込み方が違う4種類のしょうゆで味わえること。食べ比べることで自分好みのしょうゆに出会えます。



島の味を堪能した料理の数々(3500円コースの一部)



風情のある玄関を入れば、築80年以上の母屋で食事が楽しめる



盛り付けも楽しい香川の物を味わえる前菜や刺身

高松市藤原町2-12-10
 TEL 087-862-3510
 営業時間 17:30~22:30(L.O.22:00)
 定休日 日曜、祝日
 ホームページ http://hukuhisa.web.fc2.com/ji_jie_bao_jio_bian_dangfu/HOME.html

おいしさを求めてたどり着いた 地元香川の旬の素材。 季節料理・お弁当 福

看板の代わりに、軒先につるされた「福」と書かれた提灯が目印。古い民家を改装した趣ある店内で技を尽くした季節の和食を味わえます。「いかにおいしい料理を提供できるか」を追求したところ、地元香川の旬の素材を中心に据えることにたどり着いたという店主。郷土料理を意識しながらも、店主ならではの感性で味付けや食材をアレンジした今の時代の「香川の味」は、地元の方はもちろん、県外の方からも人気があります。



香川の5つの酒蔵の地酒を飲み比べられる「利き酒セット」



テーブル席のほか宴会用の個室も

香川愛媛 せとうち旬彩館

KAGAWA EHIME
SETOUCHI SHUN SAI KAN
東京・新橋アンテナショップ
特産品、郷土料理、観光交流コーナーで香川の旬をぜひどうぞ

香川の新しいお米「おいでまい」登場 注目はこれ!

さぬき弁で「いらっしゃい」という意味の名前が付けられた「おいでまい」は、香川オリジナルのお米です。平成25年度は、(一財)日本穀物検定協会の「米の食味ランキング」で、四国の産地品種で初めて最高ランクの「特A」と評価されました。粒ぞろいの色白美人で、お米本来の食感が楽しめます。



旬彩館では、11月から新米が登場予定です。



1F
キャラメルポーン
【手作りケーキNariki】
「おいでまい」を使用した
キャラメル味のボン菓子
も好評発売中。



2F
オリーブハマチの
和風ステーキ御膳(9月下旬~)
郷土・せとうち料理「かおりひ
め」では、9月から11月まで、全
ての料理に「おいでまい」を使
用し、提供します。

〒105-0004 東京都港区新橋2-19-10新橋マリンビル1,2階
http://www.setouchi-shunsaikan.com
観光交流コーナー TEL03-3574-2028

ここも 要チェック!

10月3日(金)~5日(日) 2014 船場祭り「地方物産展」に出店します

平成26年度かがわ県産品コンクール受賞県産品や郷土の味「しょうゆ豆」などを展示・販売予定。話題の「レアシュガースウィート」も。



香川県大阪事務所
TEL06-6281-1661
大阪市中央区
東心斎橋1丁目16-24
クロスシティ心斎橋4F
香川大阪事務所

平成26年度木材利用優良施設コンクールで 木材利用推進中央協議会会長賞を受賞しました

建物の柱・格天井などに県産木材(ヒノキ・スギ)を利用し、店舗部分の小屋根を見せるなど木質感・開放感がある点が高く評価されました。栗林公園にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



かがわ物産館「栗林庵」
TEL087-812-3155
高松市栗林町1丁目20番16号
香川物産館

[大阪で味わえる香川の恵み]

香川の食材に大阪で出会った。
まずは大阪で。次はぜひ本場香川へ



オリーブの国、さぬきのブランド 「オリーブ牛のステーキランチ」

オリーブの絞果実を与えて育てられた「オリーブ牛」。オレイン酸を豊富に含み、うま味が強く、ヘルシーで柔らかな味わいが魅力の香川のプレミアム黒毛和牛です。

大阪のオフィス街にあるイタリア料理「レストランミツヤマ」では、オリーブ牛をランチでいただくことができます。食材にこだわり、見た目にも鮮やかで美味しい料理を提供してくれるのは、スペインの三ツ星レストランで修行を積んだ光山公行シェフです。

「まずは自分が食べて美味しいと感じることが大切です。さまざまなブランド牛を試しましたが、オリーブ牛が一番脂身と赤身のバランスが良く、和牛本来の旨味を楽しむことができます。」と話してくれました。

ディナーでは、オリーブ牛を炭火焼きにして提供してくれます。ゆったりとした時間が流れる店内で、光山シェフのこだわりが詰まった逸品をぜひご堪能ください。



【Restaurant Mitsuyama(レストランミツヤマ)】
大阪市中央区北久宝寺町2-1-11アライアンス船場1F TEL&FAX 06-6263-0328
http://www.restaurant-mitsuyama.com

讃岐を味めぐり 「うどんバス」 新コース運行

半日でうどん店や栗林公園を巡るコース(平日運行)と、1日かけてじっくりとうどん店や普通寺、琴平を巡るコース(土日祝日運行)を運行しています。お腹も心も満たされる旅を、ぜひ香川県で。

【問い合わせ】香川県観光振興課 TEL087-832-3360
うどん県観光ネット http://www.my-kagawa.jp/

「全国年明けうどん大会2014」さぬき

12月13日(土)、14日(日)、全国のご当地うどんがサンメッセ香川に大集合! 香川発の食文化「年明けうどん」をうどど〜んと全国に発信。

【問い合わせ】香川県産品振興課 TEL087-832-3375
年明けうどん大会 http://www.kensanpin.org/umalmon/toshiake/

好きになっても、いいんだぜ。

「新・時間旅行物語 恋するうどん県」

「キュンキュンしてる?」
ケンタウロスを装ったうどん県副知事の要潤さんがハートの矢を放つと、豪華出演者(うどん県副知事の木内晶子さん、NMB48の川上礼奈さん、石倉三郎さん(声出演、マペット)、宮本亜門さん)が、次々とハートを射抜かれていきます。



今年の「うどん県。それだけじゃない香川県」プロモーション映像のタイトルは「恋するうどん県」。うどん県に恋して、うどん県で恋するような香川県の新しい魅力を女性の目線で発信中です。

「世界の宝石」と称される瀬戸内海や1200年前から続くお醤油文化、歴史と文化が薫る観光名所、そして古典から現代にいたるさまざまなアートをテーマとする4つの映像で、香川県の魅力を紹介しています。

ますます進化しつづける「うどん県」、「好きになっても、いいんだぜ。」



瀬戸内海編



お醤油編



大阪での合同製作発表会

【問い合わせ】香川県観光振興課 TEL087-832-3379
さぬきうどん県 http://www.my-kagawa.jp/udon-ken/top.html

世界に向けて、無限の可能性が広がります 「かがわの希少糖戦略」を発表

香川県から全国へ、世界へ、希少糖の価値を伝え、一層の産業発展を目指すため、7月に「かがわの希少糖戦略」を発表しました。

香川県で生まれた夢の糖「希少糖」は、食後の血糖値の上昇を抑制するなど、新たな機能性素材として注目されています。希少糖が持つ可能性を広げ、これからの香川県の発展につなげていきます。

また、併せて香川県公認希少糖大使に、世界的に有名なパティシエ辻口博啓氏を任命。辻口氏プロデュースの和菓屋の定番人気商品「和ラスク」に希少糖含有シロップを使用した「希少糖入り和ラスク」が発表されました。今後、店頭で販売される予定です。

「希少糖といえば香川、香川といえば希少糖」と呼ばれる一大産業へ。これからの香川県にご注目ください。

【問い合わせ】香川県産品振興課 TEL087-832-3352



辻口氏は香川県公認希少糖大使に任命

人の優しさ、人とのつながりを実感 ＜香川にUターン 中村和良さん＞

「三豊の良い所は、景観の素晴らしさ、そして何より人の優しさです。コミュニティの暖かさを感じます。」と話してくれたのは、中村和良さん。



左)中村和良さん、右)塩田貴大さん

三豊市(旧三野町)出身の中村さんは、東京の大手百貨店のバイヤーとして世界中を駆け回られていましたが、「便利だけれど人とのつながりが乏しい都会での暮らしは、人生として寂しい。」と3年前に奥さまと三豊市仁尾町へUターンされました。

現在、かがわ暮らし応援隊や仁尾まちづくり推進隊の一員として、さまざまな活動に積極的に取り組まれています。中村さんの笑顔の周りには、いつも人が集まっています。

また、この夏は、甥の塩田さんと一緒にKAKIGORI CAFE「ひびろ」をオープンさせました。店内からは、中村さんの大好きな仁尾の美しい海を眺めることができます。三豊産のフルーツをふんだんに使用したきめ細やかなき米を旨みに、県外からのお客さまも多いとか。



三豊産ボイセンベリーのき米

「まちづくりのためには、まずは外から人に来てもらうことが大切です。地元の人が気付いていない三豊の魅力を実感していきたい。」

中村さんの熱い思いは、人と人をつなげていきます。

【問い合わせ】香川県地域づくり推進室 TEL087-832-3125
えんのかがわ http://www.pref.kagawa.jp/seisaku/eekagawa/

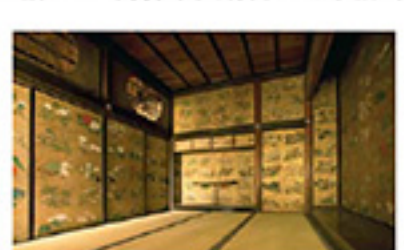
東京駅と高松駅を結ぶ寝台特急 「サンライズ瀬戸」が琴平駅へ

香川県はJR四国と「うどん県。それだけじゃない香川県」プロジェクトと「瀬戸内海国立公園指定80周年記念事業」におけるパートナーシップ協定を締結しました。

その取り組みの一環として、9月から11月までの金・土・休前日に東京駅を出発する寝台特急「サンライズ瀬戸」が、琴平駅まで延長運転されます。

これを記念して、9月5日(金)から11月30日(日)まで、金刀比羅宮奥書院が公開され、伊藤若冲「百花园」や岸松「水辺柳樹白鷺図」などがご覧いただけます。

このほか、うどん県観光情報発信拠点「ことひら浪漫館」をはじめ、昭和レトロな展示などを行う「こんびら昭和なつかし博」など魅力満載。



訪れるたびに新しい発見があり、香川県の楽しみ方がますます広がります。

【問い合わせ】香川県観光振興課 TEL087-832-3360